

P32 電源パターン設計 ノウハウ2

スイッチング電源において、パターン設計の出来栄で、性能が変わる理由

パターン設計が製品品質レベルに大きく影響を及ぼす。

- ① 入力フィルター回路部、AC入力部近辺での、スイッチング素子、スイッチングトランスあるいは、スイッチングチョークコイルなどの、スイッチングノイズ発振部品の実装回避
- ② パワーGNDと信号系GNDのループ、セパレートの実施
- ③ 電解コンデンサと、スイッチング素子・スイッチングトランス・発熱体などとの隣接回避
- ④ 故発・修理でも、**Human - error**が発生

回路図の流れとパターン設計

(アートワーク)の流れが同じであること、

製造・実装しやすく、誤実装や後修正が少なくて、アートワークを実施することが、ベストの設計である。

正規ファイルは、

「ダウンロードはこちらから」にて必要事項を記入後、取得することが出来ます。